

平成 2 5 年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の公募選定結果

事業者名	社会福祉法人 ライフ北九州			<b>選 定</b>	
代表者氏名	大脇 為常				
開設予定地	小倉北区大手町 1 4 - 2 2				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	応募理由	4	B	3.2
		法人の経営理念	4	C	2.4
		事業所の基本方針	4	B	3.2
		利用者への情報提供・情報公開	3	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3	C	1.8
		サービスの質の向上策	3	C	1.8
		主治の医師との連携	3	D	1.2
		居宅介護支援事業者等との連携	3	C	1.8
		地域包括支援センター等との連携	3	C	1.8
		職員の育成・職場環境	3	C	1.8
		訪問介護看護を実施するための人員確保	4	C	2.4
		利用者増対策	4	C	2.4
		利用者の尊厳の保持	3	C	1.8
		苦情解決の仕組み	3	B	2.4
		緊急・事故発生時の対応	3	C	1.8
		衛生管理等の対策	3	C	1.8
		虐待防止対策	3	C	1.8
		個人情報保護対策	3	C	1.8
		認知症高齢者ケア	4	D	1.6
		事業計画の具体性・実現性と継続性	20	B	16.0
	小計		83	-	54.6
	事業所の特徴に関するもの	環境への配慮	2	B	1.6
		定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所としての創意工夫や取組みの特徴	10	B	8.0
随時訪問の提供方法		5	C	3.0	
小計		17	-	12.6	
合 計		100	-	67.2	

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	1 0 0 %	特に優れている（高度な能力を有している）
B	8 0 %	優れている（十分な能力を有している）
C	6 0 %	普通（一応の能力を有している）
D	4 0 %	不十分である
E	0 %	不適切である

事業者名	社会福祉法人 ライフ北九州
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、評価項目の大部分について当該法人の運営実績を踏まえた具体的な取組みが提案されており、全体として一定の評価ができる内容となっている。</p> <p>その他、主な項目についての評価は以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <p>「応募理由」では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスにより、医療依存度の高い在宅の要介護者の日常生活を支え、当該サービスを通して地域包括ケアの一翼を担いうる事業体として成長・発展を目指していくという強い意欲が感じられる。</p> <p>「事業所の基本方針」では、病院から在宅への移行（退院）支援、終末期においても住み慣れた地域・居宅で利用者の生活支援に可能な限り貢献するなど、事業の特性を踏まえた具体的な方針が提案されている。</p> <p>「苦情解決の仕組み」では、苦情解決に対する手順や対応方法をはじめ、再発防止や苦情をサービス提供の改善につなげていくための仕組みなど、具体的に提案されており、評価できる。</p> <p>「環境への配慮」では、各種の省エネ活動、紙使用量の削減、再資源化など3R活動の取組みが具体的に提案されており、評価できる。</p> <p>「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所としての創意工夫や取組みの特徴」では、連携先の訪問看護ステーションをはじめ、系列法人の救急医療機関やリハビリテーション病院と、日常的な連携が図りやすい環境にあることを活かし、必要な医療・介護を適切に提供していく方策などが提案されており、評価できる。</p> <p>「主治の医師との連携」及び「認知症高齢者ケア」については、提案書の記載量が少なく、また、内容が一般的・抽象的であり、具体的な取組みについての説明が不十分であったことから、マイナス評価となった。</p> <p>なお、これらの項目については、ヒアリングにより、具体的な取組みについて一定の理解とノウハウを有していることが確認された。</p> <p>ヒアリングにおいて提案内容を確認した結果、全体として、連携先の系列法人における訪問看護サービスの提供体制等を含め、これまでの当該事業所の介護保険事業の運営実績を踏まえ、提案内容の実現性を十分に有していることが確認された。</p>

付帯条件	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また、返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>事業所の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、事業所全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
------	--